

講習会

「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準」

(追加講習会)

主催

日本建築学会 構造委員会 鉄筋コンクリート構造運営委員会

後援 (予定)

東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨

鉄筋コンクリート造建物の一次設計については「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(RC規準)があり、最新の研究成果の積み重ねを反映した計算規準の改定が継続的に行われ、2010年に最新のRC規準が刊行されました。

一方、二次設計については1981年に「建築耐震設計における保有耐力と変形性能」が発刊され、1990年に改訂されました。その後、低層建物から高層建物までRC構造が広く適用され、増分解析による構造計算一貫プログラムが普及するようになり、一次設計におけるRC規準と同様に、二次設計における保有水平耐力計算に関して具体的に記述された本会計算規準が求められています。

このような状況に対応するため、保有水平耐力計算に関する最新の研究成果を整理・検証して、「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準(案)・同解説」を刊行する運びとなりました。

今回の刊行を機会に、会員各位に内容をご説明し、忌憚のないご意見を頂戴するため、講習会を企画いたしました。RC構造に関わられる構造設計者・エンジニア・研究者各位におかれましては、奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

※本講習会は、4月6日に実施のものと同じ内容です。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 12,000円
2. 後援団体会員 14,000円
3. 上記以外 17,000円

テキスト

『鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準(案)・同解説』
B5判、約440頁

申込方法* 下表を参照のうえ、下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申込みは受け付けておりません。

①参加申込書(郵送)による申込み

参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(2ページ目)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②WEBからの申込み

日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。<http://www.aij.or.jp/>

開催地	期 日	会 場	定員	申込方法*	申 込 先	参加費支払い方法
東 京	2016年 5月23日(月)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名			
定員に達したため申込受付を終了しました ・下記の通りリアルタイム動画配信(有料)を実施しておりますので、ご希望の方はお申し込みください。 ・6月3日に同内容の追加講習会を開催します。 → 詳細はこちら						
・動画配信による視聴 別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施いたします。視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 (5/16: 申込を締め切りました。)						

プログラム

時間・内容	10:00~11:00	11:00~12:00	13:00~13:30	13:30~14:15	14:30~15:15	15:15~16:15	16:15~17:00
開催地・期日	序、1~2章 主旨/ルート	3~4章 崩壊形	5章 構造解析	6章: 17~19条 梁 / 柱	6章: 20条 柱梁接合部	6章: 21~22条 壁 / 基礎	付録: 設計例 適用事例
東 京 5月23日(月)	和泉信之 (千葉大学)	楠 浩一 (東京大学)	島崎和司 (神奈川大学)	北山和宏 (首都大学東京)	塩原 等 (東京大学)	壁谷澤寿海 (東京大学)	鹿島 孝 (竹中工務店)

※司会は、鹿島孝(前掲)が行います。

※講師は都合により変更となる場合がございます

講習会参加申込書

講習会名	講習会 「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準」(追加講習会) 東京会場			
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分 *3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
住所	〒 - (<input type="checkbox"/> 勤務先・ <input type="checkbox"/> 自宅)			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円			
支払方法・ 申込方法 *3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、本申込書 (振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です。)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物の ご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 <input type="checkbox"/> に✓を記入してください)			

*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名 (フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3: 該当区分のに✓を記入してください。

*4: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄